

**【新型コロナウイルス情報】**

・WHO テドロス事務局長によると、今やパンデミックはヨーロッパが中心である。中国では増加が 11 人に減少したが、上海や香港などで増加してきている。イタリア、イランで 10000 人を超え急速に増え続けている。アフリカ大陸でも広がりがあり、今の時点で 134 の国や地域で発生が拡大している。(3 月 14 日)

⇒統計資料をご覧になる場合は、下段のリンク先リストに記載の各 HP をご確認ください。

**新型コロナウイルス感染症患者の発生状況(厚生労働省)**

<https://mhlw-gis.maps.arcgis.com/apps/opsdashboard/index.html#/c2ac63d9dd05406dab7407b5053d108e>

国内で報告された新型コロナウイルス感染症の患者数を都道府県別に地図上に表示しています。日付は確定日です。  
なお、患者数には、チャーター便及びクルーズ船における患者数は含まれていません。

**【担当理事連絡協議会】**

・3 月 13 日午後 4 時半より第 3 回都道府県医師会新型コロナ感染症担当理事連絡協議会がテレビ会議で行われた。3 月 9 日の国の専門家会議による COVID-19 対策についての現状認識の共有に続き、「保健所が担う相談センター業務への支援について」を検討。地域の実情に応じて、県医師会などが自治体と協力して支援体制を検討してもらいたいと日本医師会から要請した。

**〈〇〇医師会新型コロナ受診相談窓口(仮称)〉**

・前号でお知らせした相談窓口についてあらためて要請し、単独の設置が困難であれば複数の医師会による共同運営も検討。留意点として、PCR 検査等が可能で紹介できる施設の情報を共有できること、適切に予算措置がされるよう日本医師会から要望しているので至急検討願いたい。

**〈新型コロナウイルス感染症が疑われる者の診療に関する留意点〉**

①標準予防策に加えて、飛沫予防策、接触予防策を実施。②患者の鼻腔や咽頭からインフルエンザ等の検体を採取する際でもサージカルマスク等及び目の防護具(フェイスシールド、ゴーグル)、ガウン、手袋を装着。③エアロゾルが発生する可能性のある手技(気道吸引、下気道検体採取、気管内挿管等)を実施する場合は②に加えて、N95 マスクを装着すること。④上記予防策をとることが困難であれば最寄りの「帰国者・接触者外来」に紹介する。⑤個人防護具を着用中または脱衣時に目・鼻・口の粘膜に触れないよう注意。  
・「インフルエンザ迅速検査」についての質問が出された。検査をせずに臨床診断での治療薬の処方を検討すること、コロナ疑いが強く、十分な予防策がとれなければ「帰国者・接触者外来」へ紹介すべきとした。

**〈新型コロナ患者増加に際しての電話や情報通信機器を用いた診療や処方せんの取扱〉**

・医療保険担当理事から、慢性疾患で通院の患者の定期的な処方薬は感染防止の観点から電話や情報通信機器を用いて当該患者に処方していた慢性疾患治療薬を処方の上、処方せん情報を患者の希望する薬局に FAX 等で送付し調剤できるとした。なお、初診での患者に関しては重症化の恐れもあることから直接の対面での診療が原則であり、コロナ疑いが強く、必要であれば、適宜「帰国者・接触者外来」を紹介すること。

**〈重症化の可能性のある高齢者や基礎疾患を有する者の医療体制整備〉**

・高齢者や基礎疾患を有する者の入院治療を遅滞なく行うための医療体制を整備することが必要。例えば県にどれだけの人工呼吸器があるか、また、最重症患者に対しての ECMO(体外式膜型人工肺)を扱う施設数、装置数など各県毎に対応を計画・検討するべきである。場合によっては県境を越えての重症者搬送なども必要になる。こうした各県の重症呼吸器疾患に対処できる医療設備資源のデータをもとに、最悪の事態を想定して、地域ブロックなどでの連携体制を協議する必要がある。このことについては後日、テレビ会議などで提案したい。

**【リンク先】** ※厚労省の公式発表ページや日医ホームページなど

厚生労働省：[www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\\_00001.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)

・国内の発生状況：[www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\\_00001.html#kokunaihassei](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#kokunaihassei)

日本医師会：[www.med.or.jp/doctor/kansen/novel\\_corona/009082.html](http://www.med.or.jp/doctor/kansen/novel_corona/009082.html)

・医師の皆さんへ：[www.med.or.jp/doctor/kansen/novel\\_corona/009082.html](http://www.med.or.jp/doctor/kansen/novel_corona/009082.html)

・国民の皆さんへ：[www.med.or.jp/people/info/people\\_info/009162.html](http://www.med.or.jp/people/info/people_info/009162.html)

・通知等：[www.med.or.jp/doctor/kansen/novel\\_corona/009135.html](http://www.med.or.jp/doctor/kansen/novel_corona/009135.html)

国立感染症研究所：[www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov.html](http://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov.html)

世界保健機関 (WHO)：[www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019](http://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019)